

歌の指導の目的① ターゲット単語・文を覚えさせる

トピックが 明確な歌を選ぶ

(例)
The Old McDonald →動物
Calendar Song →曜日
If You're Happy →感情 など

指導案を作成する

授業の流れ(例)
①単語導入・練習
②単語定着のためのアクティビティ
③歌の導入・練習
④歌を歌う

①単語導入・練習

- ・歌の中から、どの単語を教えるかを明確にする
→「歌すべてが歌える」が目標ではなく、「学んだ単語部分が歌える」を目標にする
- ・ピクチャーカードなどを使いながら、単語のリピート練習を十分に行う

②単語定着のための アクティビティ

- ・リピート練習した単語をアクティビティの中で使ってみる
→学んだ単語部分は歌えるようにすることが目的なので、児童が単語を発話できるようなアクティビティを行う

③歌の導入・練習

- ・まずはアカペラでゆっくりと聞かせる。ジェスチャーや振り付けのあるものは児童にも同じように動作することを促す
- ・必要であれば歌の概要を日本語で説明する(すべてを訳すわけではない)
- ・アカペラで歌いながら、児童にも単語部分は歌うように促す

④歌を歌う

- ・音楽に合わせて歌を歌う
→ジェスチャー、振りつけもつけながら歌う
- ・その時間だけで終わるのではなく、ショートタイムなどを利用して児童が歌に馴染むまで何度か練習する

歌の指導の目的② 英語の歌を楽しむ

英語の歌の楽しみ方

- ・歌を使いながらゲームを楽しむ
(例) London Bridge
- ・歌に合わせて踊る、指遊びをする
(例) Under the Spreading Chestnut Tree / Open Shut Them
- ・リズムを楽しむ
(例) Baa, Baa, Black Sheep
- ・行事・季節に合った歌を楽しむ
(例) We Wish You a Merry Christmas (クリスマス)
Twinkle, Twinkle, Little Star (七夕)

まとめ

学習の目的に応じた歌の選択と指導を行い、英語の歌を有効活用しましょう。